

名前 \_\_\_\_\_

**理科**

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

## 担当より一言

第1回は「星と星座(1)」について学びました。

まずは星座を知ることが必要です。そのため、授業では歌も使って覚えられるようにしました。自宅でも歌って、何も見なくても歌えるようになってほしいと思います。

授業では「なぜ？」と問いかけるような時間をつくるようにしています。

今回であれば「どうして星の色がちがうのだろう？」という話をしました。ぜひお家の人に説明してみてください。

青白→白→黄→だいたい→赤と温度によって色の違いが出ていますが、最低限「高い温度は青、低い温度は赤」ということは覚えてほしいです。ただ暗記するだけだと忘れてしまいます。そこでできるだけ身近なものに関連させて覚えていくと良いです。たとえば、ガスコンロの火にたとえると、分かりやすい人もいるでしょう。温度が高い時には青白い炎が出ていますし、温度が低い時には赤い炎が出ています。すべての理屈や理由を説明するわけではありませんが、身近なものにたとえると理解も進みます。

宿題は一度授業用テキストを読み直してから、宿題用テキストの基本問題A、基本問題B、練習問題を解くようにしましょう。時間がなかったとしても基本問題AとBは必ず取り組んでください。

次回からは「週テスト」をおこないます。問題数は10問で、選択肢の問題と用語等を書く問題となります。テスト範囲は、前回の内容(基本的には、宿題用テキストの「基本問題A」・「基本問題B」をベースとした出題)となります。

Zoomで授業を受けているみなさんは、ホームページの「教材」に週テストがアップされるので、毎週、家庭で取り組みましょう。理科は第2回から週テスト開始となります。アップのタイミングは、すべての教場での授業が終わり次第となります。

## 社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 授業でおこなった「都道府県の確認」を見直す（間違えた都道府県の確認）	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	
② 都道府県を確認する（都道府県名・位置などを覚えよう）	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

### 担当より一言

いよいよ4年生の社会の授業が始まりました。

最初の回は「北海道」について学びました。

行ったことがある！という人もいると思います。食べ物もおいしいし、観光するところもたくさんあります。行ったことがある人は、ぜひその時のことを思い出しながら復習しましょう。行ったことがない人は、改めてどんなところなのか、いろいろ想像しながら復習しましょう。

地理を学ぶ上で基本となるのは「自然(気候と地形)」と「産業(農林水産業・工業など)」です。今回も「北海道といえば！」という自然や産業が出てきましたね。ここに注目して、少しずつ北海道のイメージを作っていきましょう。今回のポイントは「農業」です。北海道ではどのような農業がおこなわれているのか、家でもまず確認してほしいです。

以前の説明会資料で伝えていますが、早い時期に都道府県を覚えるようにしましょう。まずは都道府県名を漢字で書けるようにすること(もちろん読めるようにもしておく)、都道府県の位置を言えるようにすることです。インターネットで調べると、自由に印刷できる白地図がたくさん出てくるので、それを使ってみてもいいでしょう。

そして、今回テスト形式で「都道府県の確認」をおこないました。結果はどうでしたか？ 第3回に都道府県の回がありますが、ぜひその前までに都道府県を覚えること、少しずつ進めておいてください。

次回からは「週テスト」をおこないます。問題数は10問で、選択肢の問題と用語等を書く問題となります。テスト範囲は、前回の内容(基本的には、宿題用テキストの「基本問題A」・「基本問題B」をベースとした出題)となりますので、少なくとも次の回までに、基本問題は確実に取り組むようにしましょう。週テストでは、少なくとも80点を取ることを目標としてください。週テストで毎回高得点を取ることが、まとめテストやG模試での高得点につながります。まずは、週テストで確実に点数をとることを目標にして学習を進めてください。

Zoomで授業を受けているみなさんは、ホームページの「教材」→「新4年用教材【内部生】」の「□授業」に週テストがアップされるので、毎週、家庭で取り組みましょう。